

114
A 3949



赤羽製作所

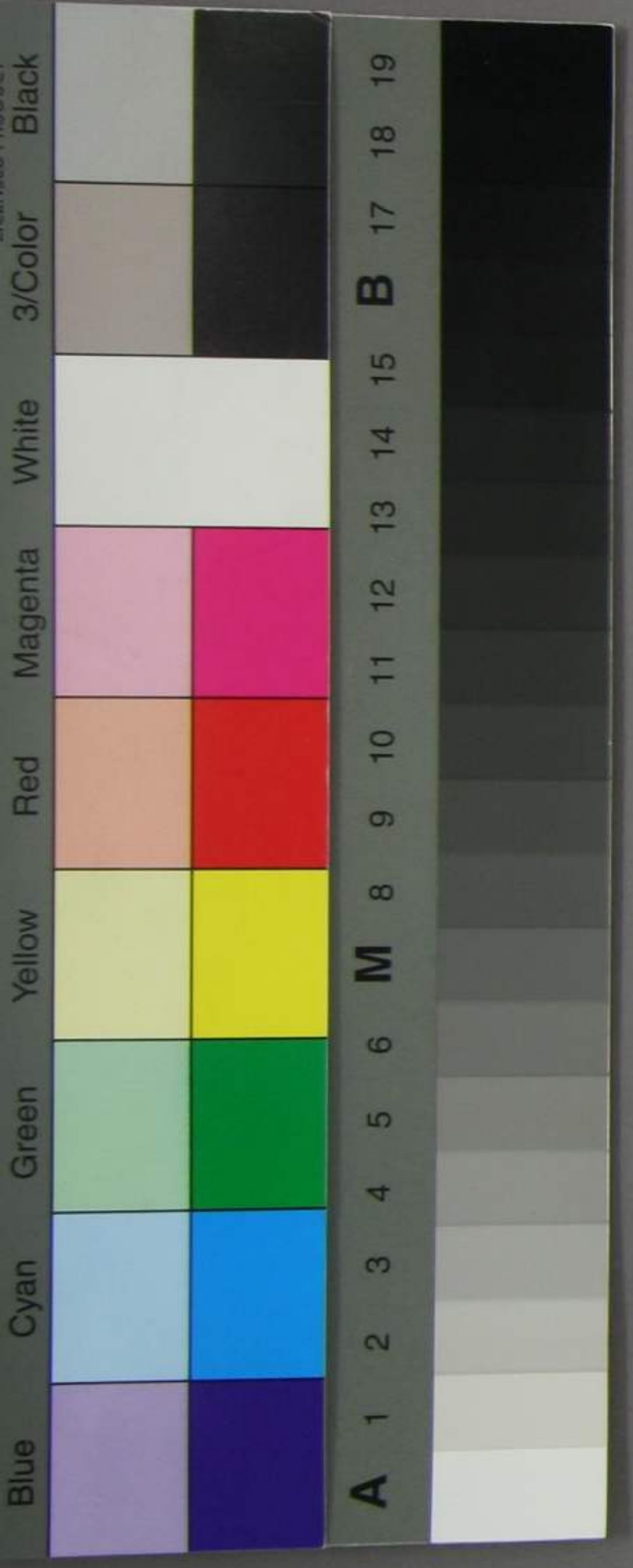
大正十一年四月
大隈侯爵邸寄附

現今ノ品ヲ以テ此製作所ニ於テ一ヶ年中必産
高ノ見積リ及ヒ製作ヲ加ヘ金属ノ直益ヨリ生
スル益

鉄

鑄鉄爐ニツテリ之ヲ一ツト見ナシ一日十時迄テミシテ
三百日一業ヲ作ス時ハ三百キロノ十束ヲ鑄解ス可_即シ_日
ニトシマシテ三百日ヲ以テ六百トンナリ

大隈侯爵



古鉄ハキロ九ノ三セントノ價ナリ六百トンハ即チ一萬八千
弗ナリ

新鉄ハキロ七セントヨリ十四セントノ間ニ價ノ高下アルヲ
以テ平均ハセント見積リ且ワ六百トンノ処ヲ鎔減ア
ルヲ以テ五百四十セント見積リ其價四万三千二百弗
ナリ

新古鉄ノ差異アルヲ以テ價ノ差異スル所ニ於テ一萬五
千二百弗ナリ

銅

鎔銅爐ニツアリ之ヲト見ナレ一日十時宛テ
業ヲ作ス時ハ此釜七百五十キログラ容レ一日四度鎔解ス
然ラハ一日三トンニシテ二百日六百トンナリ

日本ノ銅ハキロ三ナセントノ價ヲ以テ輸出シ日本ノ用ノ
為メニ歐羅巴ヨリ再來スル所ノ銅ノ價ハキロ五十
五セントヨリ六十セセントノ間ニ高下ス
三十セントニテ賣掛フ銅ノ直段ハ六百トンニテ十八萬

弗ナリ

赤羽ニ於テ制作ヲ加ヘ一キロ六十セントニ積ル時ハ六百
トシノ價三十六萬弗ナリ

銅ヨリシテ出產スル所ノ利益十八萬弗ナリ

銅鉄双方ノ利益ヲ合算スル時ハ二十萬五千二百
弗ノ高ニ上ル然ラハ製作所ノ炭修復其外諸

雜費ニ勝ルヤ甚ク多クシ

千八百七十三年十月十七日

製作所首長
ルフロサン

